



伝統文化地域派遣教室

盛岡芸妓から日本舞踊を学ぶ

伝統文化地域派遣教室（文化庁主催）の日本舞踊の教室が2月25日、くずま〜るで開催され、5人が参加しました。

講師は盛岡芸妓で日本舞踊や長唄の指導者であるよう子姐さんと弟子の富勇姐さんで、童謡「うれしいひなまつり」に合わせた振り付けの舞踊を指導しました。師弟の2人は、盛岡弁の軽快な掛け合いで参加者を笑わせながら、扇子の扱い方や目線の向け方など日本舞踊の基本の動作を丁寧に解説。参加者は美しい動きを習得しようと額に汗をにじませながら取り組んでいました。

三澤凜美さん（五日市小1年）は「初めはどきどきしたけど、練習したらどんどんできるようになったので良かった」と笑顔を見せていました。



日本舞踊の手ほどきを受ける参加者の皆さん

学校医としての功績たたえ

西島康之さん功労者表彰受賞

昨年3月まで町内の中学校で学校医を務められた西島康之さん（88歳、新町）に、県学校保健会から令和4年度岩手県学校保健功労者表彰が贈られ、2月20日に鹿崎良宏教育長から西島さんへ伝達されました。

西島さんは、平成11年4月から令和4年3月までの23年間、町内中学校の学校医と学校保健会の理事を務め、生徒の健康診断に従事したほか健康保持増進や疾病予防など、学校保健の充実と子どもたちの健康づくりに大きく貢献されました。西島さんは「長年学校保健に携わり、あたりまえのことをしてきたつもりでしたが、町のため社会のためになったなら幸いです。表彰していただき感謝します」と受賞を喜びました。



鹿崎教育長から表彰状を受けとった西島さん

子育て支援のさらなる充実を

町では、令和5年度から家庭で育児をしている世帯には支援金を給付するほか、0～2歳の第1子など一部から徴収していた保育料を無料とします。また、小中学校の給食費の全無償化で保護者の経済的な負担を軽減し、子育て支援の充実を図ります。

☎こども教育課 65-8989

■家庭の子育てに在宅育児支援金（新規）

町内に住所がある0～3歳未満児を、育児休業を取得するなどして保育園を利用せず在宅で育児する保護者に支援金を支給します。

①育児休業給付金の受給世帯・・・月1万円

※育児休業給付額が月5万以上の世帯を除く

②育児により保護者の1人が無給となる世帯（自営業や国保加入者など）・・・月5万円

※子どもの人数に関わらず世帯単位で支給

■保育料が年齢を問わず無料に（拡充）

町では、これまで課税世帯の第1子（0歳～2歳）の園児について、所得に応じて保育料を徴収していましたが、令和5年4月からは無料とします。これにより、町に住所がある園児の保育料は全て無料となります。（延長保育、一時保育は利用実績に応じて保育料がかかります）

なお、町外に住所があり町の保育園に入所している子どもについては、これまでどおり住所地の市町村が定めた保育料を納めます。



町内の全ての子どもの保育料が無料に

■小中学校の給食費を完全無料に（拡充）

小中学校の給食費は、令和3年度から「学び輝く“ひと”づくり支援事業」で約7割を支援してきましたが、令和5年度からは全額（小学生年額43,200円、中学生年額47,250円）を支援します。

また、学用品、クラブ活動費、修学旅行費、新1年生の入学用品費の支援も継続して行います。

協働活動サポーターを募集します

放課後子ども教室で児童と触れ合いながら安全な活動を見守る「協働活動サポーター」を募集します。



▶応募要件 18歳以上の方（高校生を除く）

▶活動日時 月曜日～金曜日（週2～3回）
14時30分～16時30分

▶活動場所 各小学校

▶任用期間 令和5年5月～令和6年3月

▶謝礼 日額1,400円

☎まなび交流課 65-8990

4月23日は「サン・ジョルディの日」

「サン・ジョルディの日」はスペイン生まれのイベントで、親しい人にバラの花と本を贈ります。ユネスコではこの日を「世界本の日」とし、国連の国際感謝デーの一つになっています。公民館では次のとおりイベントを行います。

▶日時 4月15日(土)～23日(日) 9時～19時

▶場所 くずま〜る2階 図書室

▶内容 バラに関する本の展示や、期間中に本を借りた人にバラグッズをプレゼントします（先着）

☎まなび交流課 65-8990



『地図と拳』

小川 哲 著

第168回直木賞受賞作。『満州』の架空の都市の半世紀にわたる興亡を通して、戦争に至る構造を描いた大部の小説。立場の異なる人々の思惑が複雑に絡み合い、波乱万丈の歴史を刻んでいく。



『あつまれ どうぶつの森 島の生きもの図鑑』

講談社 編

人気ゲームソフト『あつまれ どうぶつの森』に登場する生きものたちを題材にした、楽しく学べる生きもの図鑑。ムシ・サカナ・海の幸・かせき全235種解説！！人に話したくなる生きものコラムが満載。



『いちねんせいえほん』

高濱 正伸 監修

楽しい小学校生活を送るために、入学前後に身につけたい42の習慣を紹介。『小学校に通い始める我が子に、どんなことを伝えたらいい？』…そんなお父さんお母さんを応援する、入学準備の本です。

●開館時間：午前8時30分～午後7時

公民館
図書室から
本の紹介